

スマートデジタルヘルスの実現 (Health IoT + Clinical IoT)

実施団体・機関: ヘルスグリッド株式会社、奈良県立医科大学

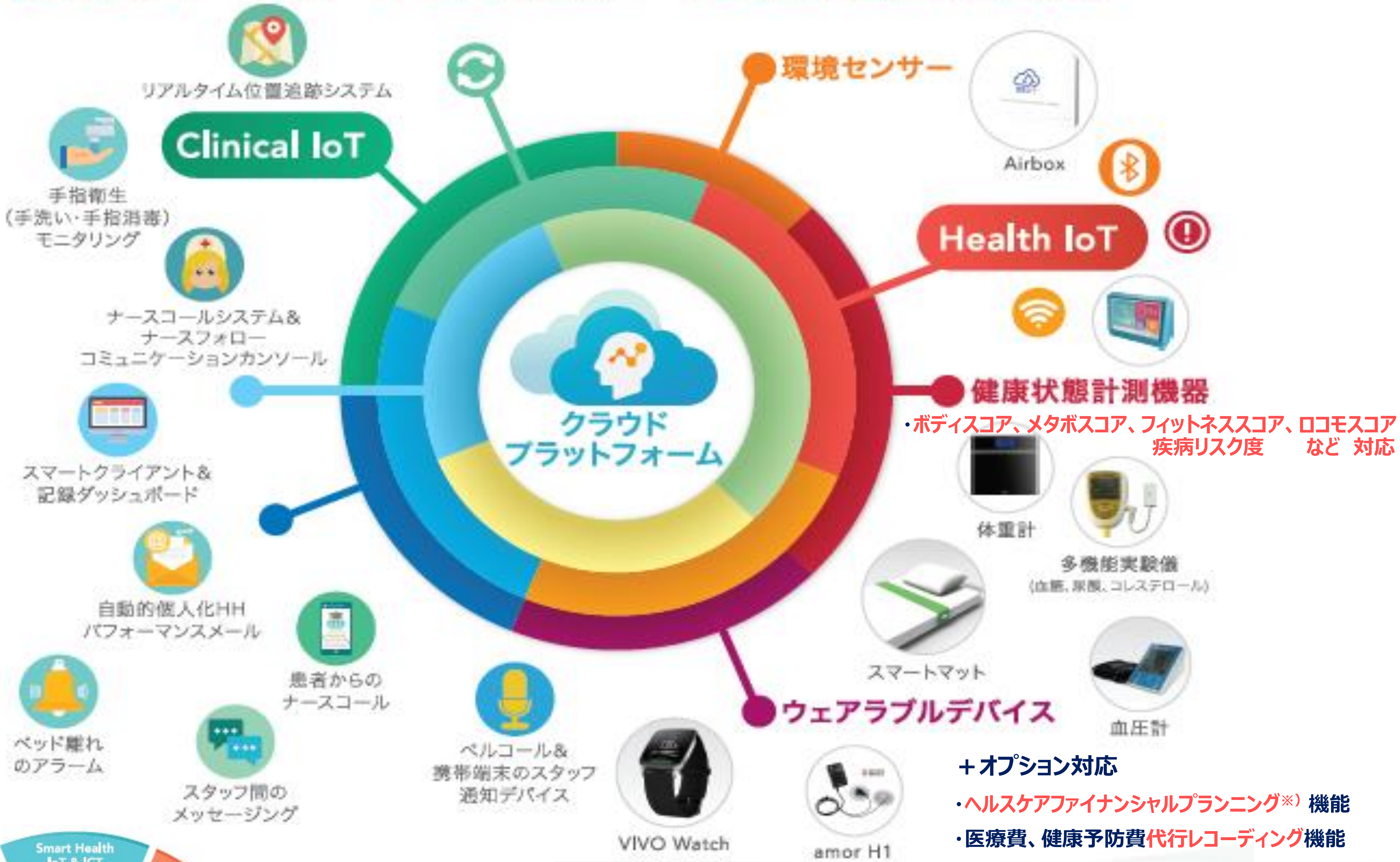
HealthGrid

Health IoT + Clinical IoT 共通プラットフォームの構築、活用

～連携で繋ぐソーシャルホスピタル～

コネクティッドヘルス(Connected Health)のシステムを通じ、Health IoT、Clinical IoTと連携、新たなサービスを提供。センサーデバイスで得られた情報をクラウドで管理、健康×環境のビッグデータ分析から個別適合型健康サービスを提供。

各種センサーからデータを集め、個別ニーズを満たす最適環境を提供



+ オプション対応

- ・ヘルスケアファイナンシャルプランニング※) 機能
- ・医療費、健康予防費代行レコーディング機能



データの連携

様々な分野からデータを収集

- ・病院医療データ
- ・政府の公開データ
- ・ウェアラブルデバイスやセンサーの個人データ
- ・センサーからの環境データ
- ・消費者の習慣による健康データ健康志向の消費行動

デバイスの連携

複数のデバイスを活用することで、使用者の健康状態を管理するヘルスケアサービスの多様性は増す。健康測定機器と環境センサー。

- Blood Pressure Monitor
- Air Box
- Smart Bed Wrap
- Vivo Watch

サービスの連携

- ・各種サービスを健康管理プラットフォームへ実装。
- ・サービスの個別適合を目指し、5P健康管理対応スマートヘルスエンジンの開発。
- ・健康および環境データの活用による健康状態および健康状態の可視化。
- ・個別化健康処方: 運動/栄養。
- ・レコメンドに対応した健康e-コマース。

IoTエコシステムおよび健康プラットフォームによるサービス展開

医療及び健康サービスプラットフォームの革新化

※新たなアプリ

ヘルスケア・ファイナンシャルプランニングアプリ

国内外にて展開開始

本人が医療費・健康予防について意識付け出来る仕組み
健康組合の収支改善

「健康」×「お金」
「健康」×「お金」
「健康」×「お金」

ヘルスケア
ヘルスケア
ヘルスケア

ヘルスケア
ヘルスケア
ヘルスケア

ヘルスケア
ヘルスケア
ヘルスケア